

(令和5年3月31日時点報告)

I 経営発達支援事業の内容

3 地域の経済動向調査に関すること

支援内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績								
① 地域の経済動向分析のHP公表回数	1	1	1		1		1		1	
② 小規模企業景気動向調査のHP公表回数	12	12	12		12		12		12	
③ 島田市景況調査のHP公表回数	3	2	3		3		3		3	
④ ITアンケート調査のHP公表回数	1	1	1		1		1		1	

- ① 当地域において真に稼げる産業や事業者に対し経営指導員が「RESAS」活用し地域の経済動向を分析し島田市商工会ホームページにも掲載しました。
- ② 小規模企業景気動向調査については、経営指導員の巡回・窓口相談の際のヒアリングで毎月実施し、県連合会へ報告している。県連合会では県下35商工会からの報告を集計して、毎月静岡新聞に公表掲載していますので、島田市商工会ホームページにも掲載しました。
- ③ 島田市景況調査については、地区内会員の小中規模事業者100社を選定し島田商工会議所と合同で年3回予定のところ2回の実施となりましたので、島田市商工会ホームページに掲載公表も2回でした。
- ④ 36社に対して、Googleアンケート活用してIT利活用調査を実施し、ホームページに掲載した。尚、結果分析し、今後の取組に活かしていく。

4 需要動向調査に関すること

内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績								
覆面調査対象事業者数	3者	3者	3者		3者		3者		3者	

(対象者事業者)	(業種)	(実施日)	(モニター)
S社	サービス業	R4.10/8~10/9	6名
T社	飲食業	R5.1.20	5名
K社	小売業	R5.1.20	5名

モニター募集については、一般顧客から募集回り1者あたり5名~6名で調査実施しアンケート回収した。アンケート結果を分析し、事業者に報告した。

5 経営状況の分析に関すること

内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 個別相談会の開催	6回	4回	6回		6回		6回		6回	
② 経営分析事業者	30者	58者	30者		30者		30者		30者	

① 個別相談会 実施日 5月11日・5月17日・8月29日・11月14日
4回実施した。

② 経営分析事業者数は補助金支援事業者58者実施した。

6 事業計画の策定支援に関する舎こと

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① DX 推進個別相談会	1回	1回	1回		1回		1回		1回	
② 事業計画策定セミナー	1回	1回	1回		1回		1回		1回	
③ 事業計画策定事業者数	15者	58者	15者		15者		15者		15者	

① DX 推進個別相談会は、当初 IT 専門家による開催を予定していましたが、IT 資格を持つ経営指導員で11月25日に経営研修を兼ねて開催した。

② 事業計画策定セミナーは、7月25日開催いたしました。

今回は経営分析を実施した事業者に対して、知識の吸収と意識啓蒙を図り、事業計画策定の重要性を周知する取組をした。

③ 事業計画策定事業者数は補助金支援事業者58事業者数とした。

内容は、静岡県商工会連合会の広域支援拠点の専門家を積極的に活用し、また、島田市産業支援センター・よろず支援拠点と連携して伴奏型の支援、販路開拓の提案を行うことができた。

7 事業計画策定後の実施支援に関すること

支援内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① フォローアップ対象事業者数	15	58	15		15		15		15	
② 頻度（延数）	30	116	30		30		30		30	
③ 売上増加事業数	5者	3者	5者		7者		7者		10者	
④ 営業利益率2%以上増加の事業者数	5者	3者	5者		7者		7者		10者	

① フォローアップについては、補助金支援先に経営指導員が巡回訪問等の際、進捗状況の確認を行い必要な助言指導等を積極的に行い、目標を大きく上回ることが出来た。

また、島田市産業支援センター・よろず支援拠点と連携し、個別相談会を隔月に1回開催しさらに、中小企業診断士による個別相談会も同時開催しコロナ禍の中会員支援に取り組むことができました。

②③売上高増加事業者及び営業利益率2%以上増加事業者は、飲食業1者・小売業1者・建設業1者であった。

8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

支援内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 産業祭等参加事業者数	15者	0者	15者		15者		15者		15者	
売上額/者	5万円	0	5万円		5万円		5万円		5万円	
② 商談会等参加事業者数	5者	5者	5者		5者		5者		5者	
成約件数/者	1件	不明	1件		2件		2件		2件	
③ SNS活用事業者数	10者	91者	10者		10者		10者		10者	
売上増加率/者	5%	不明	5%		5%		5%		5%	
④ 島田市産業ポータルサイトを利用した販路開拓・人材確保等事業者数	6者	8者	7者		8者		10者		10者	
売上増加率/者	10%	不明	10%		10%		10%		10%	
⑤ ネットショップ開設者数	10者	5者	10者		10者		10者		10者	
売上増加率/者	10%	不明	10%		10%		10%		10%	

① 産業祭参加事業者数：商工会主催産業祭は、2年度3年度に引続き開催できませんでした。

② 商談会事業者数： ワールド OCHA マーケット 2者 小売業・お茶加工販売業
海外中東 1者 お茶加工販売業
メッセナゴヤ 2022 1者 建設アルミ加工販売業
Hand Made in JapanFes 1者 衣料品小売業
計 5者

③ SNS 活用事業者数：10月～11月実施したブラックフライデー参加事業者 91事業者

④ 島田産業ポータルサイト（しまだ産業応援ナビ）登録事業者
小売業 1社・建設業 4者・製造業 2者・サービス業 1者 計 8者

⑤ ネットショップ開設事業者 お茶加工販売業 3者・小売業者社 計 5者

*売上高・成約件数・売上増加率等までの客観的資料は徴求できませんでしたので不明としました。
次回からは極力協力いただくよう依頼していきます。

II 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

9 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

令和5年4月13日（木）18：00より島田市商工会金谷支所2階において

「令和4年度 島田市商工会経営発達支援計画協議会」を開催

評価結果は理事会でフィードバックしてホームページへ掲載する。

参加対象 ○ 検討委員会（島田市商工会総務委員会）

会長 岡村 修・副会長 森下 真琴・副会長 杉村 将人

商業部長 諸田 昌人・工業部長 渡邊 俊晴・観光部長 成岡 俊壮

青年部長 平川 了一・女性部長 長谷川 友子

未来創造委員長 戸塚 康之

○ 島田市担当職員

島田市産業経済商工課 課長 駒形進也 様

○ 有識者

北川 裕章（中小企業診断士）

○ 事業報告・内部評価・外部評価を実施

1 0 経営指導員等の資質向上等に関すること

① 外部講習会等の積極的活用

中小企業庁が主催する「経営指導員研修」及び静岡県商工会連合会が主催する「専門スタッフ研修」に経営指導員を派遣した。

喫緊の課題である DX 推進の対応のため、「デジタル化セミナー」「DX 推進セミナー」へ経営指導員・経営支援員を派遣した。

② OJT 制度の導入

経営支援員・記帳指導職員との同行訪問・窓口対応等 OJT を実施した。

静岡県商工会連合会のスーパーバイザー派遣事業を活用して経営指導員の支援ができるよう新人に受講させた。

OJT の実施により、今までにない職員間のコミュニケーション・指導体制は整いつつあります。

③ 職員間の定期ミーティングの開催

全職員で勉強会を月 1 回（4 月～12 月）9 回の計画ですが、5 回の実施となった。内容は業務職員の得意な分野に関する内容で、SNS 活用・動画作成等 IT 活用方法が中心でした。

④ データベース化

基幹システムから商工イントラに変更になり、十分活用ができなかった。支援ノウハウの蓄積と共有については、組織内でのコミュニケーションを図り、徐々に能力向上は図られている。

1 1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

① 島田市産業支援協議会を毎月 1 回開催され参加している。内容等は回覧・口頭・社内メールで共有、会員へは LINE 等で周知を図っている。

島田市産業支援センターのよろず支援拠点個別相談を島田市商工会金谷支所で隔月に 1 回開催した。

② 静岡県中部地区会の経営指導員による年 2 回の経営支援会議参加し情報交換された。

2 回参加し情報交換・共有が図れた。

③ 中部地区商工会連絡協議会参加し、地域経済の状況把握や支援ノウハウ等の情報交換を

行いました。

Ⅲ 地域経済の活性化に資する取組

1 2 地域経済の活性化に資すると取組に関すること

- ① 志太3市商工会議所・商工会広域連携懇談会総会・視察・講演会開催
合同企業ガイダンス・人脈交流会・地元企業魅力発見バスツアーの実施
- ② 「島田の逸品」ブランド確立のための認定事業は2年に1回開催で、令和4年度は開催しない年度でした。

静岡県中部地域商工懇話会については、出席ませんでした。

令和4年度 島田市商工会経営発達支援計画 評価票

<抜粋>

9. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

① 毎事業年度終了した時点で、事業実施状況及び成果・評価に関する報告書を事務局内で作成する。また改善や見直す点を精査し、見直し案を作成していく。

② 当会の総務委員会（正副会長、委員）と併設して、島田市商工課長、法定経営指導員、外部有識者として中小企業診断士をメンバーとする「協議会」を年1回開催し、評価・見直しの方針を決定する。

③ 当協議会の評価結果は、理事会にフィードバックした上で事業実施方針に反映させるとともにHPへ掲載することで、地域の小規模事業者が常に閲覧可能な状態とする。

(<http://www.shimada-sci.jp/>) で計画期間中公表する。

令和4年度 島田市商工会経営発達支援計画 事業実績報告から下記の項目について5段階評価を行って下さい。3を普通という基準にして5が最高評価となります

I 経営発達支援事業の内容 (下記3～8に個別評価をして下さい)	
3 地域の経済動向調査に関すること	4.0
4 需要動向調査に関すること	4.1
5 経営状況の分析に関すること	4.4
6 事業計画策定支援に関すること	4.6
7 事業計画策定後の実施支援に関すること	4.5
8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	4.0

本計画について見直しすべき点がありましたらご記入下さい。

記入者氏名

ご協力ありがとうございました。